



**Doado pelo
Povo Japonês**

**令和5年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式の実施
（「カスカヴェル2 特別支援教育施設リハビリ用機材整備」計画）**

この度、在クリチバ日本国総領事館は、パラナ州カスカヴェル市所在の「カスカヴェル障害者を支える親と友の会」との間で令和5年度草の根・人間の安全保障無償資金協力の贈与契約を締結しましたので、お知らせします。

- 1 案件名：「カスカヴェル2 特別支援教育施設リハビリ用機材整備計画」
- 2 供与額： 37,762米ドル（伯貨182,772リアル）
署名式： 2023年12月18日

3 案件概要

本案件は、草の根・人間の安全保障無償資金協力により、「カスカヴェル障害者を支える親と友の会」が運営するルイスパステルナック特別支援教育保育園及びヴァレリアメネゲル特別支援校の2つの特別支援教育施設のリハビリ室に、新たに歩行訓練用トレッドミル及び歩行訓練用階段整備するもので、本件協力を通じて、限られたリハビリ機材で障害を持つ生徒にリハビリ活動を行う同会の活動を支援し、生徒の生活の質の向上等を目的とするものです。

本会は、1971年に設立され、約370名の職員が所属し、カスカヴェル市内の知的障害、肢体不自由等の身体障害、自閉症スペクトラム障害、アスペルガー症候群や発達障害等を抱える生徒510名を受け入れており、特別教育（学習指導）、医療（障害等級の測定、眼科、歯科診療等）及び社会福祉活動（言語指導、身体機能維持・回復のためのリハビリ）を提供しています。本案件の実施により、ブラジル政府が推奨するリハビリ・プログラムに沿った障害者リハビリを、歩行訓練を必要とする施設利用者に提供することが可能となります。

草の根・人間の安全保障無償資金協力プログラムは、日本国民が納める税金を財源とし、基礎教育、職業訓練、保健衛生、民生環境及び社会福祉の分野において発展途上国の社会発展を支援することを目的としています。



贈与契約署名式での大岩総領事代理の挨拶



マスキオ会長による挨拶



在クリチバ日本国総領事館とカスカヴェル障害者を支える親と友の会の間で
贈与契約が取り交わされました

問合せ先：在クリチバ総領事館経済協力班
電話 (41)3322-4919 e-mail: cgjcuritiba@cl.mofa.go.jp